

平成29年度

自)平成29年 4月 1日

至)平成30年 3月31日

## 事業計画書及び収支予算書

一般財団法人 札幌市水道サービス協会

# 目 次

事業計画書	-----	1	頁
収支予算書	-----	6	頁
予定貸借対照表	-----	10	頁

# 平成 29 年 度

## 一般財団法人札幌市水道サービス協会

### 事業計画書

#### 事業活動方針

本年度は、「中期経営計画2018」の4年次目を迎える年であり、この計画を達成するために引き続き「技術力の向上」、「自主事業の拡大と広域化」、「経営基盤の強化」の実現に向けた事業運営に努める。

当協会を取巻く経営環境としては、札幌市水道局からの受託事業において、「給水装置工事の検査事業」及び「新設登録調査事業」の対象区域の拡大など業務量の増加による事業収益の増が見込まれる一方、「水道記念館の管理運営事業」や「水道事業に係る諸収入金の収納事業」のうち窓口収納業務の受託契約において、民間企業との競争入札が導入されるなど、引き続き厳しい状況が続くものと想定される。

このような厳しい状況の中で、協会が今後とも信頼性の高い企業として存続し、発展をしていくためには、将来の受託業務領域の高度化などを見据えて、職員の持つ知識や技術力を更に高め、若い職員の育成を図るとともに、職員一人ひとりが、札幌水道の安全・安定給水の確保の一翼を担っているという責任を十分に認識し、その職責を全うしていく姿勢を持つことが重要である。

また、札幌市水道局と共催する「広域的な連携に係る合同研究会」や「水道事業体合同技術研修」などを通じて近隣事業体との連携を図るほか、新規事業の開拓や広域的な事業展開に向けた取り組みを継続的に進める。

## 事業の概要

平成29年度は、調査研究・普及宣伝事業、一般事業、受託事業の3事業を実施する。

調査研究・普及宣伝事業については、水道記念館における各種イベントの企画・開催のほか、ホームページ等を活用し、札幌市水道事業についてのPRを行う。また、公益目的の支出計画に基づき「平岸配水池テニスコート(仮称)」の再整備に向けた費用の一部として札幌市に寄附を行う予定である。

一般事業については、簡易専用水道の検査、水道技術者等の教育指導を行う。

協会事業の主体である受託事業については、「給水装置工事の検査事業」及び「新設登録調査事業」の対象区域の拡大などにより業務量が増加する予定である。

これら調査研究・普及宣伝事業(1事業)、一般事業(2事業)、受託事業(14事業)を3部7課22係、職員数368名(市OB職員を含むプロパー職員204名、その他の職員164名)の体制で実施する。

また、当協会は、札幌市水道局が実施しているモンゴル国ウランバートル市を対象としたJICA草の根技術協力事業(ウランバートル市送配水機能改善協力事業)の協力団体として、平成29年度も引き続き流量・水圧測定に関する技術指導を行う。

## 調査研究・普及宣伝事業

### 1 水道事業に係る調査研究及び普及宣伝に関する事業

水道記念館における各種イベントの企画・開催、リーフレット・パンフレットの配布、グッズ販売等のほか、ホームページ等を活用し、札幌市水道事業についてのPRを行う。また、冬季の閉館期間中においては、幼稚園・保育園への出張教室を実施するほか、地下歩行空間などでイベントを開催し水道事業の普及宣伝活動を行う。

## 一般事業

### 1 水道技術者等の養成に必要な教育及び指導訓練に関する事業

- (1) 独立行政法人国際協力機構(JICA)が主催し、水道局が実施する研修会における実習指導等を行う。
- (2) 公益社団法人日本水道協会が主催し、水道局が実施する講習会における実習指導等を行う。

### 2 簡易専用水道の検査に関する事業

水道法に定める簡易専用水道(有効容量10m<sup>3</sup>を超える貯水槽)の管理について、設置者等の依頼に基づき検査を行う。

	平成29年度	平成28年度	増減
現場検査見込件数	1,300	1,300	0
書類検査見込件数	380	380	0

## 受 託 事 業

### 1 水道メーターの検針に関する事業

2ヶ月、若しくは1ヶ月に1度のサイクルで水道メーターの検針を行い、検針時に使用水量の異常を発見した場合は、必要に応じて漏水調査等を実施し使用者への説明を行う。また、年に2回札幌市水道局発行の広報文書「じゃぐち通信」の配付を行う。

	平成29年度	平成28年度	増減
年間延べ検針見込件数	2,807,654	2,720,698	86,956

### 2 転出現地精算に関する事業

転居時、若しくは一時的な使用休止時における水道メーターの検針、使用者の海外転居等に伴う現地での精算及び収納、漏水等による緊急時の止水閉栓を行う。

(対象区域 中央区、南区)

	平成29年度	平成28年度	増減
年間延べ検針見込件数	20,700	21,000	△300

### 3 水道事業に係る諸収入金の収納に関する事業

上下水道料金の未納者宅を個別に訪問し、未納分の早期解消促進と今後の納期内納付の奨励を行う。また、収納窓口において、上下水道料金、給水工事費、加入金、メーター補償費、設計審査費及び検査手数料の収納業務を行う。

	平成29年度	平成28年度	増減
督促収納見込件数	86,000	87,000	△1,000
窓口収納見込件数	34,300	35,000	△700

### 4 水道記念館の管理運営に関する事業

水道記念館の管理運営及び藻岩浄水場の施設見学案内並びに水道事業のPRなどを行う。

(開館予定期間 4月15日(土)～11月15日(水))

	平成29年度	平成28年度	増減
水道記念館目標来館者数	110,000	110,000	0
さっぽろ水道フェスタ目標来館者数	10,000	—	—
水道記念館秋まつり目標来館者数	10,000	10,000	0

## 5 新設登録調査に関する事業

新たに設置された住居等の水道メーター及びこれに伴う配管状況等について、現地調査等を行うとともに、水道局オンラインシステムへの登録を行う。本年度は、新たに中央区、西区が調査対象区域として拡大される。

(対象区域 中央区、北区、東区、白石区、厚別区、西区、手稲区)

	平成29年度	平成28年度	増減
登録調査見込件数	15,374	9,900	5,474

## 6 給水装置工事の検査に関する事業

給水装置工事審査後の受付からしゅん功検査までの一連した業務と、これに付随した事務処理を行う。本年度は、新たに中央区、西区が検査対象区域として拡大される。

(対象区域 中央区、北区、東区、白石区、厚別区、西区、手稲区)

	平成29年度	平成28年度	増減
検査見込件数	27,400	15,200	12,200

## 7 地下埋設物・給水装置台帳の情報提供管理に関する事業

各種工事関係者等の申請に基づき、地下埋設給配水管及び給水装置台帳の情報を水道局オンラインシステムより出力し提供する。また、水道局オンラインシステムに登録されている給水装置台帳の原本を逐次整理し保管する。

	平成29年度	平成28年度	増減
地下埋設物情報出力見込枚数	29,700	30,900	△1,200
給水装置台帳情報出力見込枚数	57,000	56,800	200
複写機利用見込枚数	36,300	34,400	1,900
給水装置台帳整理見込件数	17,300	20,200	△2,900

## 8 道路占用許可申請等の受付入力管理に関する事業

水道局及び給水装置工事事業者から提出された道路占用許可申請入力表等を受付後、協会に設置された道路占用入力端末機にデータを入力し、道路管理者からの許可書等の出力を行う。

	平成29年度	平成28年度	増減
入力見込箇所数	6,100	6,100	0

## 9 小規模貯水槽水道の衛生管理改善指導に関する事業

水道法及び給水条例に基づき、小規模貯水槽水道（有効容量10m<sup>3</sup>以下の貯水槽）の実態調査で把握した衛生管理面に不備のある施設の改善指導及び未調査施設の立入り調査を継続的に行う。

	平成29年度	平成28年度	増減
調査見込件数	1,400	1,400	0

## 10 配水管路の維持管理に関する事業

送・配水管及び水管橋等の管路点検を実施し、その劣化状況等の診断及び簡易な整備を行うとともに、給配水管路の地下漏水調査を行う。

	平成29年度	平成28年度	増減
弁室点検見込箇所数	500	500	0
水管橋点検見込回数	1,382	1,370	12
給配水管漏水調査見込延長(km)	950	950	0

## 11 水道技術者等講習会の運営管理に関する事業

(1) 公益社団法人日本水道協会が主催する水道技術者養成の講習会について、その運営管理を行う。

	平成29年度	平成28年度	増減
配水管工技能講習会 I 見込受講者数	96	72	24
配管設計講習会见込受講者数	30	30	0

(2) 公益財団法人給水工事技術振興財団が主催する給水装置工事主任技術者試験について、その試験監督を行う。

## 12 浄水場の維持管理に関する事業

藻岩及び白川浄水場の施設・設備の維持管理と排水処理施設の運転管理、西野及び宮町浄水場などの運転管理と施設・設備の維持管理を行う。

## 13 配水施設等の維持管理に関する事業

配水池、ポンプ場及び送水施設（トンネル）の施設・設備の維持管理を行う。

（配水池 23箇所、ポンプ場 25箇所、ポンプ場併設配水池17箇所、トンネル 5箇所）

## 14 水道水質監視・管理に関する事業

浄水場の水源となっている河川上流水域の巡回監視を通年にわたって行うとともに、市内全浄水場の毎日・毎週の水質試験、河川水等のカビ臭物質の試験、ブロック配水区域の消火栓での水質試験を行う。

平成 29 年 度  
一般財団法人 札幌市水道サービス協会  
収 支 予 算 書 (損 益 ベ ー ス)  
(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	90,000	90,000	0
基本財産受取利息	90,000	90,000	0
② 特定資産運用益	374,000	377,000	△ 3,000
特定資産受取利息	374,000	377,000	△ 3,000
③ 事業収益	1,951,724,000	1,833,146,000	118,578,000
調査・研究及び普及宣伝事業収益	200,000	230,000	△ 30,000
一般事業収益	18,999,000	18,772,000	227,000
受託事業収益	1,932,525,000	1,814,144,000	118,381,000
④ 雑収益	579,000	6,746,000	△ 6,167,000
雑収益	579,000	6,746,000	△ 6,167,000
経常収益計	1,952,767,000	1,840,359,000	112,408,000
(2) 経常費用			
① 事業費	1,922,893,000	1,656,417,000	266,476,000
役員報酬	4,327,000	4,325,000	2,000
通勤手当役員報酬分	113,000	98,000	15,000
給料	531,147,000	472,677,000	58,470,000
諸手当	230,077,000	225,498,000	4,579,000
賃金	352,586,000	329,881,000	22,705,000
賞与引当金繰入額	67,420,000	58,770,000	8,650,000
法定福利費	178,263,000	163,981,000	14,282,000
福利厚生費	38,506,000	34,726,000	3,780,000
通勤手当	24,788,000	23,940,000	848,000
通勤手当賃金分	12,582,000	11,732,000	850,000
通信運搬費	7,403,000	7,716,000	△ 313,000
減価償却費	5,313,000	4,348,000	965,000
消耗什器備品費	28,166,000	28,107,000	59,000
修繕費	5,444,000	5,738,000	△ 294,000
印刷製本費	1,699,000	1,697,000	2,000
燃料費	16,782,000	18,147,000	△ 1,365,000



(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
光熱水料費	36,000	46,000	△ 10,000
被服費	6,167,000	4,938,000	1,229,000
賃借料	35,386,000	33,817,000	1,569,000
保険料	1,589,000	1,500,000	89,000
諸謝金	100,000	100,000	0
租税公課	151,949,000	159,167,000	△ 7,218,000
支払助成金	150,835,000	0	150,835,000
委託費	64,010,000	59,273,000	4,737,000
支払手数料	3,451,000	3,239,000	212,000
雑費	4,754,000	2,956,000	1,798,000
② 管理費	174,574,000	157,172,000	17,402,000
役員報酬	3,104,000	3,120,000	△ 16,000
通勤手当役員報酬分	69,000	60,000	9,000
給料	57,819,000	47,610,000	10,209,000
諸手当	33,435,000	24,906,000	8,529,000
賃金	2,372,000	2,249,000	123,000
賞与引当金繰入額	6,255,000	6,896,000	△ 641,000
法定福利費	17,163,000	13,527,000	3,636,000
福利厚生費	7,977,000	6,355,000	1,622,000
退職給付費用	35,000	0	35,000
通勤手当	2,561,000	2,209,000	352,000
通勤手当賃金分	97,000	97,000	0
研修費	9,587,000	10,529,000	△ 942,000
会議費	440,000	390,000	50,000
旅費	3,172,000	3,635,000	△ 463,000
通信運搬費	1,111,000	1,112,000	△ 1,000
減価償却費	1,348,000	1,240,000	108,000
消耗什器備品費	3,900,000	3,145,000	755,000
修繕費	950,000	950,000	0
印刷製本費	836,000	760,000	76,000
燃料費	81,000	108,000	△ 27,000
光熱水料費	32,000	200,000	△ 168,000

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
被服費	44,000	35,000	9,000
賃借料	7,149,000	7,006,000	143,000
保険料	170,000	0	170,000
諸謝金	200,000	200,000	0
租税公課	1,480,000	1,308,000	172,000
支払負担金	1,639,000	2,080,000	△ 441,000
委託費	4,522,000	9,902,000	△ 5,380,000
支払手数料	3,926,000	3,393,000	533,000
交際費	150,000	150,000	0
雑費	2,950,000	4,000,000	△ 1,050,000
経常費用計	2,097,467,000	1,813,589,000	283,878,000
当期経常増減額	△ 144,700,000	26,770,000	△ 171,470,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損	0	0	0
什器備品除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 144,700,000	26,770,000	△ 171,470,000
一般正味財産期首残高	831,037,000	749,591,000	81,446,000
一般正味財産期末残高	686,337,000	776,361,000	△ 90,024,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産期末残高	5,000,000	5,000,000	0
III 正味財産期末残高	691,337,000	781,361,000	△ 90,024,000

(注) 1 借入金限度額 50,000千円

2 債務負担額 0円



平成 2 9 年 度  
 一般財団法人 札幌市水道サービス協会  
 予 定 貸 借 対 照 表  
 (平成30年3月31日現在)

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	640,000	700,000	△ 60,000
預金	439,933,000	372,410,000	67,523,000
前払費用	1,230,000	1,067,000	163,000
未収金	161,967,000	158,134,000	3,833,000
流動資産合計	603,770,000	532,311,000	71,459,000
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
有価証券	9,992,000	9,992,000	0
預金	8,000	8,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	8,649,000	0	8,649,000
減価償却引当資産	86,357,000	81,372,000	4,985,000
経営安定積立資産	120,000,000	120,000,000	0
施設整備等引当資産	0	150,835,000	△ 150,835,000
特定資産合計	215,006,000	352,207,000	△ 137,201,000
(3) その他の固定資産			
建物	3,863,000	4,360,000	△ 497,000
什器備品	8,993,000	8,255,000	738,000
ソフトウェア	438,000	1,212,000	△ 774,000
投資有価証券	50,000,000	50,000,000	0
その他の固定資産合計	63,294,000	63,827,000	△ 533,000
固定資産合計	288,300,000	426,034,000	△ 137,734,000
資産合計	892,070,000	958,345,000	△ 66,275,000

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	18,903,000	18,018,000	885,000
未払費用	39,528,000	23,726,000	15,802,000
未払消費税等	28,339,000	22,751,000	5,588,000
未払法人税等	27,298,000	42,394,000	△ 15,096,000
前受金	69,000	173,000	△ 104,000
賞与引当金	73,675,000	65,666,000	8,009,000
預り金	4,272,000	4,256,000	16,000
流動負債合計	192,084,000	176,984,000	15,100,000
2. 固定負債			
退職給付引当金	8,649,000	0	8,649,000
固定負債合計	8,649,000	0	8,649,000
負債合計	200,733,000	176,984,000	23,749,000
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄付金	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	686,337,000	776,361,000	△ 90,024,000
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(206,357,000)	(352,207,000)	(△ 145,850,000)
正味財産合計	691,337,000	781,361,000	△ 90,024,000
負債及び正味財産合計	892,070,000	958,345,000	△ 66,275,000